

別記

争議打切に關する聲明

一、今回の電車罷業者は、電車向の抽込に對する、従業員側の止むを得ざる態度であつた。
 罷業者は一先制水による強制の措置を示した。只謝する組合西元走年等の東京市に於て、十分かりぬ勤務を生じた。
 一、罷業者側は「この形勢に於て、止むを得ざる罷業者の要求を示し、新たに有る解決條件を提出した。
 尚局員等もこれを拒絶した。罷業者は永引いた。
 一、此の由、衆議院議員尾崎行雄、田川大吾郎、清柳一助の三氏から市議解決に對し市長に勸告する外がなかつた。
 衆議院議員田川、馬七二次との会見に於て、尚局員に譲歩の意思を知らしめ、其の旨を罷業者團に通知した。
 一、罷業者團は前後に前案を合見し、前案の誠意に信頼して罷業者は打切を宣言した。
 一、今後の罷業者は始末上つて、我々は市理事者の誠意と、尾崎、田川、清柳三氏の以上の援助とに信頼し、理事者が生不得る限り従業員側の利益を考慮して我々の問題を解決せられん事を切望する。
 昭和五年四月二十日
 東京市會 電車屋議員團

市電運轉狀況調査表

昭和五年四月二十日、狀況

發言 觀 聽 勞 働 係

電	別	種	出	時	間	程		最		所		比	
						長	所	所	比	所	比	所	比
青	三	山	田	三	田	日	平	六	時	前	19	15	18
南	南	山	山	山	山	日	平	七	時	前	38	19	19
南	南	山	山	山	山	日	平	八	時	前	52	100	59
南	南	山	山	山	山	日	平	九	時	前	81	89	67
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	51	58	51
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	81	86	65
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	51	58	51
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	28	39	66
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	48	73	91
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	29	40	64
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	42	91	91
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	29	39	60
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	40	96	91
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	28	32	61
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	48	94	92
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	30	39	60
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	45	93	69
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	32	40	60
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	45	93	69
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	32	40	60
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	60	112	105
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	35	52	64
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	45	84	67
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	23	55	60
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	35	73	60
南	南	山	山	山	山	日	平	十	時	前	21	34	59